

再発防止「最高機関先頭切って」

エレベーター、長男亡くした女性

2019/3/2 17:44

©一般社団法人共同通信社

トピック

社会

米軍オスプレイ1機が緊急着陸 ...

東京・荒川で屋形船燃える ...

アポ電強盗関与か、男の身柄確保...

[このトピックを見る](#)

共同通信のラベル

#社会

ラベル

#エレベーター

#息子

#再発防止

#正子



取材に応じる市川正子さん

扉が開いたまま昇降するエレベーター事故防止に有効な二重ブレーキの国会での設置率が13%だったことを受け、2006年の事故で長男市川大輔さん（当時16）を亡くした正子さん（66）は2日までに取材に応じ「息子の命と向き合っていない。国権の最高機関が先頭を切らなければ、社会全体で設置が進むわけがない」と語った。

国会には傍聴などで多くの市民が訪れ、議員や職員も日常的にエレベーターを利用している。正さんは「息子の無念を再発防止に生かしたいのに設置が進んでいないのは息子に申し訳ない。心が痛む」と打ち明けた。

47NEWS 公式Twitter



47NEWSの公式Twitterより52紙と共同通信のニュースを随時お届けします。

今すぐチェック!